



地域版

制作：NPO法人カラカネイトンボを守る会～あいあい自然ネットワーク～

カラカネイトンボ通信



2024年度 冬号

2024年8月から2025年2月までに実施した行事や活動の一部を紹介します。

★とんぼの学校で自然再生（8月18日）

とんぼの学校内の草刈りと、ビオトープの草抜き、茨戸川での生き物採集を行いました。また、6月は強風で実施できなかったカヌー体験ですが、今回は好天となり、気持ちよく乗船できました。



★トンネウス沼の環境整備（9月8日）

トンネウス沼で繁茂している水生植物の草抜きと、湿原植物の植栽地の草抜きを行いました。大人も子供も泥だらけになりながら、沼に繁茂して陸地化しかけた水生植物を取り除きました。



★田んぼde稲刈り体験（9月15日）

あいの里の農家さんである柳沢さんの田んぼで稲刈り体験を開催しました。皆さん丁寧に稲を収穫していました。稲刈りの後、餅つきを行い、つくたての餅や豚汁、新米のおにぎりをみんなで食べました。



★ホタルのせせらぎの森整備（10月6日）

茨戸川緑地でホタルが生息する環境を改善していくため、ホタル池につながる水路の草刈りを行いました。また、ホタル池の横にある森で、間伐と下草刈りを行いました。



★湿原植物の植栽(10月6日・20日)

篠路福移湿原の植物を保全していくため、種から育てた湿原植物の苗をあいの里公園と篠路福移の杜緑地に植栽しました。両日とも作業前に雨が降ったため、地面が柔らかくなり苗を植えやすくなりました。



★湿原植物の種まき(12月8日)

篠路福移湿原で採集した湿原植物の種まきを行いました。今回は7種の植物の種を採集し、土を敷いたバットの上にもきました。来年度に向けて苗を育成していきます。



★カラカネと〜きんぐ(2025年2月9日)

本会の活動やあいの里の自然についての発表会を行いました。今年は、「標本」をテーマに、道総研林業試験場の速水さんや北海道教育大学でショウジョウバエの研究をされていた渡部先生から、標本の作り方や標本の大切さについてご講演いただきました。



カラカネイトンボを守る会の活動に参加してみませんか？

イベントの詳細や参加申し込みについては、ホームページまたはFacebookをぜひご覧ください。新規入会希望、寄付等によるご協力もお待ちしております。

ホームページアドレス

<http://www7b.biglobe.ne.jp/~karakane/>



Facebookアドレス

<https://www.facebook.com/karakaneitonbo/>



～今後の活動予定～

★4月下旬頃 カワセミの土壁整備(場所:とんぼの学校)

★5月中旬頃 自然観察ウォーク(場所:あいの里周辺)

参加申し込みは、karakaneitonbo@yahoo.co.jpまでお願いします。

